

林業遺産公募要領

日本森林学会員の皆様へ：

一般社団法人日本森林学会
林業遺産選定委員会
(林野庁後援事業)

一般社団法人日本森林学会では、各年度において「林業遺産」候補の公募を行っています。日本各地の林業は、地域の森林をめぐる人間の営みの中で編み出され、明治期以降は海外の思想・技術も取り入れつつ、大戦期の混乱を経て今日に至るまで、多様な発展を遂げてきました。「林業遺産」は、具体的な対象の選定を通じて、こうした日本各地の林業発展の歴史を、将来にわたって記憶・記録していくための試みです。積極的なご推薦をよろしくお願い申し上げます。

●対象

林業発展の歴史を示す景観、施設、跡地等、土地に結びついたものを中心に、体系的な技術、特徴的な道具類、古文書等の資料群を、林業遺産として認定します。

●要件

学会員からの応募推薦に限ります。特定の土地・施設・技術・文物にかかる対象については、所有者・管理者より同意を得ていることを推薦の条件とします。景観・発祥地等の広域にかかる対象については、所有者・管理者が特定できる場合はその同意、特定できない場合は自治会・自治体・管理団体等の同意を推薦の条件とします。

なお、身近に適切な学会員がない場合などは、地区推薦委員に相談し、推薦の代行などを依頼することができます。

●応募に要する費用：無料

●応募方法

所定の「林業遺産公募候補推薦調書」に、推薦対象の名称、成立年代、分類・形式等、推薦理由、所在、所有者・管理者等を記入し、下記の日本森林学会事務局宛に、郵送または E-mail でご提出ください。推薦調書は日本森林学会ウェブサイト (<http://www.forestry.jp/>) よりダウンロードして下さい。

●応募締切：各年 11 月末日 当日消印有効

→12 月以降に到着した推薦候補については次年度に審査させていただきます。

●審査方法：林業遺産選定委員会で審査の上、理事会で決定します。

●問合先 〒102-0085 東京都千代田区六番町 7 日林協会館内

日本森林学会林業遺産選定委員会事務局

TEL&FAX：03（3261）2766

E-mail：forestryheritage.jp@gmail.com

●選定後

原則として次年度定時総会にて、各年度の選定結果を発表します。その後、所有者・管理者に認定証・記念品を贈呈させていただきます。

●分類・形式

林業景観（用材林、防災林、薪炭林、特用林産物生産林等の森林の利用に関する景観）

林業発祥地（有名・独特な施業体系をもつ林業の発祥地）

林業記念地（記念植樹、旧係争地等の森林利用に関するメルクマールの意味を持つ土地）

林業跡地（施業跡地、土場・炭焼き等の利用跡地）

搬出関連（森林軌道、林道、筏場、木馬道等。現存・跡地を含む）

建造物（林業発展の歴史を示す建造物。現存・跡地を含む）

技術体系（林産物加工技術、施業計画等）

道具類（地域の林業発展を特徴づけるまとまった道具類）

資料群（林業関連のまとまった古文書・近代資料、写真、映像等）